



情報通信プログラム 助教 椎屋 和久

出身：宮崎県都城市

趣味：読書

講義：電気回路、情報とコンピュータ、等

専門：画像処理

ひとこと

興味を持てることや好きなことを見つけて、それを楽しみましょう。

研究内容

子牛の健康管理のための行動判定に関する研究

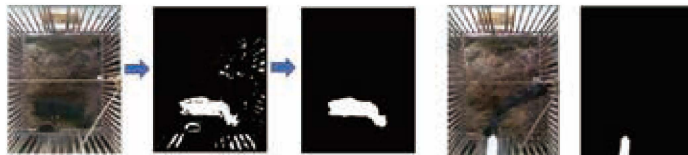
- 子牛を飼育するには適切な健康管理と飼料供給が必要です。RGBカメラを用いて健康管理のための行動判定を行います。

子牛の中耳炎の早期発見に関する研究

- 子牛は免疫システムが未熟なため成牛と比較して感染症を発症しやすい傾向にあります。RGBカメラとサーモグラフィカメラを用いて発熱と耳の傾きを検出し中耳炎の早期発見を行います。

野生馬の自動個体識別に関する研究

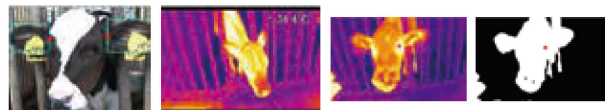
- 野生馬の健康管理のためには個体識別が必要です。顔領域を検出し深層学習を用いて非接触で個体識別を行います。



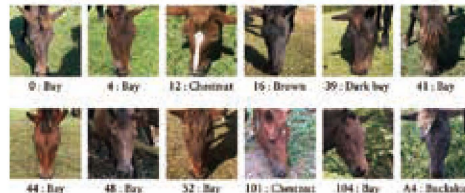
子牛の領域抽出とミルクを飲む行動

この研究はどう役立つ？ 研究から学べることは？

- スマートフォン等の普及で動画や画像は馴染みの深いものになっています。また、画像処理技術はロボット・自動車・医療・セキュリティ等さまざまな分野で必要となっています。
- 画像情報に基づいて周囲の環境を認識・理解するための有効な方法論を考案しますので、必要な研究姿勢や知識を身につけることができます。



耳領域の検出と発熱の判定



顔領域の検出と個体識別